

受付 年 月 日

栃木県後期高齢者医療広域連合長 様

届出者 住所

氏名 ⑧

連絡先

## 第三者行為による傷病等聞取り調書

被保険者番号						※番号記載		
被保険者名(被害者名)	フリガナ				生年月日			
	氏名				性別	職業		
負傷原因 (該当箇所に○)	1 交通事故(自損事故は含まない)							
	2 交通事故以外 (1) 動物による咬傷等 (2) 食中毒 (3) ケンカ (4) その他(具体的に: )							
事故発生年月日	年		月	日	午前・午後	時	分	
事故発生場所								
事故発生原因・状況								
警察署・保健所等への届出	届済 ・ 未届		届出所轄/機関		警察署/保健所			
加害者(第三者)	住所					電話番号		
	氏名				性別	職業		
	車両番号					所有者氏名		
	保険加入状況	自賠責保険		保険株式会社・農協組合				
				証明書番号				
任意保険 (個別賠償含む)			保険株式会社・農協組合					
			証明書番号					

## 念 書

私が下記事故で被った保険事故について、高齢者の医療の確保に関する法律による保険給付を受けたときは、高齢者の医療の確保に関する法律第58条第1項の規定により保険給付額の限度において、貴殿が相手方に対する損害賠償請求権を法律上当然に取得、行使し、かつ賠償金を受領することを理解しましたので、次の事項を遵守することを書面をもって申し立てます。

- 1 相手方と示談を行おうとする場合は必ず前もって貴殿にその内容を申し出ること。
- 2 相手方に白紙委任状を渡さないこと。
- 3 相手方から金品を受けたときは、受領年月日、内容、金額(評価額)をもれなく、かつ延滞なく貴殿に届けること。
- 4 上記のほか、私が受けた保険(医療)給付について、後期高齢者医療広域連合が加害者(保険会社等)へ損害賠償請求を行うにあたって、保険(医療)給付にかかる診療報酬明細書等、を提出すること及び個人情報取扱いの取扱いについて同意すること。
- 5 貴殿が、私の保険の請求、決定及び給付(その見込みを含む。)の状況等について、私が、保険金請求権を有する人身傷害補償保険等取扱保険会社(共済)に対して提供すること。
- 6 貴殿が、私の保険の給付及び代位求償の業務に関して必要な事項(保険会社等から受けた金品の有無及びその金額・内訳(その見込みを含む。)等)について、保険会社等から提供を受けること。
- 7 貴殿が、私の保険の給付及び代位求償の業務に関して必要な事項(保険給付額の算定基礎となる資料等)について保険会社等に対して提供すること。
- 8 この念書をもって6に掲げる事項に対応する保険会社等への同意を含むこと。
- 9 この念書を保険会社等へ提示すること。

年            月            日

住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ (印)

栃木県後期高齢者医療広域連合長 様

記

事故発生年月日		
事故発生場所		
相手方	住 所	
	氏 名	
被 保 険 者 (医療受給者)	住 所	
	氏 名	

※交通事故以外用

誓 約 書 (相手方)

貴後期高齢者医療広域連合の後期高齢者医療の被保険者 \_\_\_\_\_ が受けた  
保険給付は、私の不法行為に基づくものですので、次の事項を遵守することを書面をもって誓約  
いたします。

- 1 保険給付額確定時に損害賠償金を貴殿に支払すること。
- 2 貴殿の承諾無しに当事者間で示談契約はしないこと。もし、貴殿の了解無しに示談契約を交わしたときは、後期高齢者医療給付分に限り示談の効力を主張しないこと。

年 月 日

誓約者 住 所 \_\_\_\_\_  
氏 名 \_\_\_\_\_ (印)  
誓約者 住 所 \_\_\_\_\_  
氏 名 \_\_\_\_\_ (印)

栃木県後期高齢者医療広域連合長 様

## 受傷等チェックリスト

## (動物による咬傷事故)

- 加害動物の所有者（飼い主）と事故当時の占有者（引率者）は誰ですか？  
占有者が所有者と相違する場合、その関係は？（家族の場合は続柄）

	所有者（動物の飼い主）	占有者（動物の引率者）
住所		
氏名		
職業		
電話番号		
その他		(所有者との関係)

- その事故は、被害者がどのような場所で、どのようなことをしたときに起きたのですか？

【場所】 \_\_\_\_\_

【被害者の行為など】 \_\_\_\_\_

- 被害者がその動物に近付いたのは、なぜですか？

【理由】 \_\_\_\_\_

- 事故が起きたとき、飼い主や引率者はどのような行動を取った（取らなかった）のですか？

\_\_\_\_\_

- 飼い主がその動物を普段どのように飼育等していたかお聞きしていますか？

\_\_\_\_\_

- 事故が起きたとき、飼い主や引率者に、どのような注意義務があったとお考えですか？

\_\_\_\_\_

- 飼い主や引率者は、事故防止のため、どのようなことをすべきだったと思いますか？

\_\_\_\_\_

## 参考事項（動物が「犬」の場合）

【犬の種類】 \_\_\_\_\_

【犬の体重など】 約 \_\_\_\_\_ kg または（  大型犬,  中型犬,  小型犬 ）

【犬の年齢】 生後 約 \_\_\_\_\_ 歳  不明

【普段の飼育状況など】

- 鎖や捕縄で（場所） \_\_\_\_\_ に繋いでいた。  
 捕縄なしで \_\_\_\_\_ の中で飼育していた。  
 その他 \_\_\_\_\_

【事故が起きたときの飼育状況など】

\_\_\_\_\_

【その犬に近づく者への注意喚起の表示など】

- 表示があった  表示は無かった  
 以前にも咬みついたことがある  普段でも凶暴性がある

※犬のサイズ（参考基準）

小型犬：トイ・プードル、パピヨン、チワワ、ポメラニアン、マルチーズ、スピッツ  
ミニチュア・ダックスフンド、ヨークシャー・テリア、キャバリア

中型犬：柴犬、フレンチ・ブルドッグ、ボーダー・コリー、ボストン・テリア、ビーグル

大型犬：ゴールデン・レトリバー、セント・バーナード、ブルドッグ、ボクサー

ドーベルマン、シベリアン・ハスキー

（個体差がある場合もあります。）